

白軍に捧ぐ

若山表志子

國につくすまことごころを益良夫の君
等に傾け慰めまうる

大きみに捧げまつらくて女等もいうち
顧みがありとおもほせ

若ければ怖れを知らず一すぢに
國內まもりてありとおもほせ